

理事長就任のご挨拶

このたび、6月2日に西宮映二前理事長の後任として、徳島経済研究所理事長に就任しました。

当研究所は、阿波銀行創業90周年事業の一環として、1985(昭和60)年3月、地域の経済・産業の振興と健全な発展に寄与することを目的に設立され、今年で36年目となります。

この間、時代の動きを常に念頭に置き、その時々々の課題を発掘しながら調査研究活動に努め、地域の独自性を活かした提案を行うとともに、その実現に向けて努力してきました。

ところで、昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響で、新しい生活様式への変化が求められ、経済活動自体も変革を迫られています。こうした中、当研究所においても、従来の調査研究テーマの更なる進化に努め、特に「地方創生」、「DX(デジタルトランスフォーメーション)の更なる進展」等について、適時に調査研究の発表や提案を行っていきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症は、時代の変化のスピードを加速させていますが、地方はこのタイミングを大きなチャンスと捉え、地方への関心の高まりを一過性のトレンドにとどめず、人を惹きつける地域づくりを積極的に実施していくことが必要です。当研究所も、地域を基盤とするシンクタンクとして、斬新な視点から調査研究活動に取り組み、地域の皆様に支持される研究所でありたいと思っていますので、今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



公益財団法人徳島経済研究所
理事長 長岡 奨